

第十四條 本會員ガ一ケ年以上ノ義務ヲ果シ病傷ノ爲メ下船休養ヲ要スル場合ニ贈呈スル金額ヲ左ノ通り定ム
 自費治療ノ者醫師ノ治療ヲ受ケシ日ヨリ一ケ月ヲ社費治療ノ者ハ三ケ月ヲ經過シ尙全治セザルトキハ毎月一回トシ三回ヲ限リ各會員ヲ通ジテ金參拾圓宛ヲ贈呈ス
 但シ一度自一回至三回(救濟ヲ受ケタルモノハ一年後二度受ケタルモノハ二年三度受ケタルモノハ三年ヲ經過スルニ非ザレバ再ヒ本條ヲ適用セズ
 右適用ヲ受ケントスル者ハ醫師ノ診斷書ヲ提出スベシ

見舞

第十五條 見舞金ハ左ノ區別ニ依リ贈呈ス

(一) 會員ノ乘組ム船舶ノ沈没シタルトキハ金貳拾圓

(二) 會員ノ住宅燒失又ハ流失シタルトキ金五拾圓

(三) 會員ノ乘組ム船舶ニ惡疫發生シ隔離セラレタルトキハ慰問品ヲ贈呈ス

第十六條 本會々員ガ外國ニ於テ入院シタルトキハ主席幹事ハ本會ヲ代表シテ慰問其他ノ便宜ヲ圖ルモノトス

弔祭料

第十七條 本會々員ニシテ滿五年以上義務ヲ果シタル者死亡シタルトキハ各會員ヲ通ジテ金五拾圓也ヲ贈呈ス(但シ一ケ年以上五ケ年未滿ノ場合ハ金參拾圓ヲ贈呈ス)

退職慰勞金

第十八條 本會々員ガ滿五年以上義務ヲ果シ退職セシ場合ニ贈呈スル金額ヲ左ノ通り定メ一ケ年ヲ増ス毎ニ四割ヲ加フ